

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ペット共生社会のモデルタウンを目指す、軽井沢ドッグツーリズム推進プロジェクト
事業主体 (連絡先)	一般社団法人軽井沢観光協会 (0267-41-3850) 北佐久郡軽井沢町大字軽井沢 470-3 軽井沢町観光振興センター内
事業区分	(6) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,562,112 円 (うち支援金: 2,603,000 円)

事業内容

- 2018年度版軽井沢 with DOG マップの編集発行(20000部) ※別途10000部発行/対象外
- PR映像コンテンツの制作(2本)、露出
- 広報TVスポットの制作、CM露出(100本)
- 店頭用ポスター作製、掲出(200枚)
- SNS露出(Facebook、YouTube)
- FM軽井沢番組放送(2回)、スポットCM
- 雑誌広告(るるぶ夏号) ※別途るるぶ春号掲載
- 関連イベント(冬ものがたりタイアップ)
- 関連イベント(信濃毎日リゾートウォークタイアップ)
- イベント(講演会/ペットツーリズム大賞受賞記念) 2月12日開催
- オフィシャル WEBSITE 更新運用(通年)

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 約130か所に及ぶプロジェクト参加店舗を得、その所在を知らせるマップを配布でき、観光客、住民にも好評であった
- ② 共通ピクトグラムの使用により、施設側の意識と利用者側の意識のすり合わせが可能になり、マナーアップにもつながった。
- ③ 配布するマップにマナー、ルールを明示することでより広い層に当プロジェクトの考え方を提示できた。
- ④ 当プロジェクトの活動全体を TV、FM 放送、WEBSITE、スマホで露出することでピクトグラムの意味やルール、活動内容をより広く伝達、浸透することができたと考えている。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

軽井沢町がペット共生社会のモデル地区として幅広く認知され、それを楽しみに多くの人々が来街してくださるような地域活性の一助となるような活動を、さらに広め、浸透させていきたい。そのためには、本活動が自主財源で安定運用できるような仕組みを構築していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【講演会】

その他はオフィシャルウェブサイト参照

【目標・ねらい】

- ① 飼い主と愛犬と一緒に過ごせる場所、施設の拡充
- ② 飼い主のマナーの向上及び地域(町)ルールの設定と一般化
- ③ 犬が好きではない人々とのルールの共有、相互理解の推進
- ④ 町内共通ルールの明文化とエリアサインの設置、浸透

※自己評価【 A 】

【理由】

- 当プロジェクトが他地域へのモデル的であるということで「第4回ペットツーリズム大賞」をできたことは予想外であった
- 何より配布物とピクトグラムの在り方を多くの方々に喜んでいただいている